

貸借対照表

平成21年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部	金額	負債及び純資産の部	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	[2,976,886]	流動負債	[1,078,387]
現金預金	549,339	支払手形	490,162
受取手形	33,277	工事未払金	329,698
未収入金	6,393	未払金	20,135
完成工事未収入金	1,155,936	預り金	6,456
有価証券	217,674	未成工事受入金	195,265
販売用不動産	478,048	前受収益	1,967
未成工事支出金	501,414	未払法人税等	28,787
材料	3,380	未払消費税等	2,901
立替金	5,659	リース債務	3,014
貸付金	8,773		
社内貸付金	320	負債の部合計	1,078,387
仮払金	23,653		0
預託金	114		
貸倒引当金	△ 7,100		
固定資産	[450,425]		
有形固定資産	(275,175)		
建物設備	202,705		
構築物	2,862		
機械装置	555		
車輛運搬具	17,624		
工具器具備品	2,587		
リース資産	2,870		
土地	45,969		
無形固定資産	(5,261)	純資産の部	
電話加入権	2,252	資本金	[45,000]
ソフトウェア負担金	3,009	利益剰余金	[2,303,924]
投資その他の資産	(169,989)	利益準備金	(11,250)
投資有価証券	12,690	任意積立金	(2,292,674)
出資金	2,875	役員退職積立金	100,000
長期積金	147,662	別途積立金	2,020,000
差入保証金	960	繰越利益剰余金	172,674
加盟金	4,700		
長期前払費用	1,101	純資産の部合計	2,348,924
資産の部合計	3,427,311	負債・純資産の部合計	3,427,311

有形固定資産の償却累計額 289,042千円

個別注記表

1.この計算書類は『中小企業の会計に関する指針』により作成されております。

2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価基準および評価方法

取得価額

売却原価は総平均法により算定しております。

(2)資産の評価基準および評価方法

材 料・・・・・・・・最終仕入原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・・・・・・定率法

ただし、建物は法人税法の規定により平成10年4月1日以降に

取得したものについては定額法を採用

無形固定資産・・・・法人税法の規定による定額法

(4)収益および費用に計上基準

収 益・・・・・・・・実現主義

費 用・・・・・・・・発生主義

(5)その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

3.当期純利益 77,434千円

4.記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。